

赤潮情報第31号 (八代海 シャットネラ属 注意報続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海でシャットネラ属が確認されました。

本日、熊本県が八代海を調査したところ、シャットネラ属が確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。

また、八代海北部から八代市大築島北にかけては珪藻類(優占種:スケルトネマ属)と濁りによる着色、八代海東岸では珪藻類とヘテロカプサ属(無害種)による混合赤潮が発生しています。

本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

点線で囲まれた部分は確認された、珪藻類と濁りによる着色域です。

ヘテロカプサ属(無害種)

海水1mL 当たりの細胞数

0m 5500

0m 4200

珪藻類(合計値)

海水1mL 当たりの細胞数

0m 250

5m 290

0m 7000

0m 210

5m 2200

0m 430

2m 2

0m 600

シャットネラ属

海水1mL 当たりの細胞数
左から0、2、5、10m

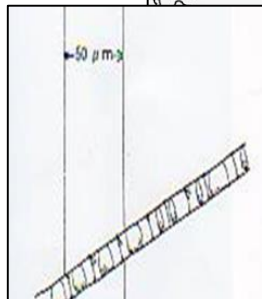
0 0 2(3m) 0(5m)

0 3 0 —

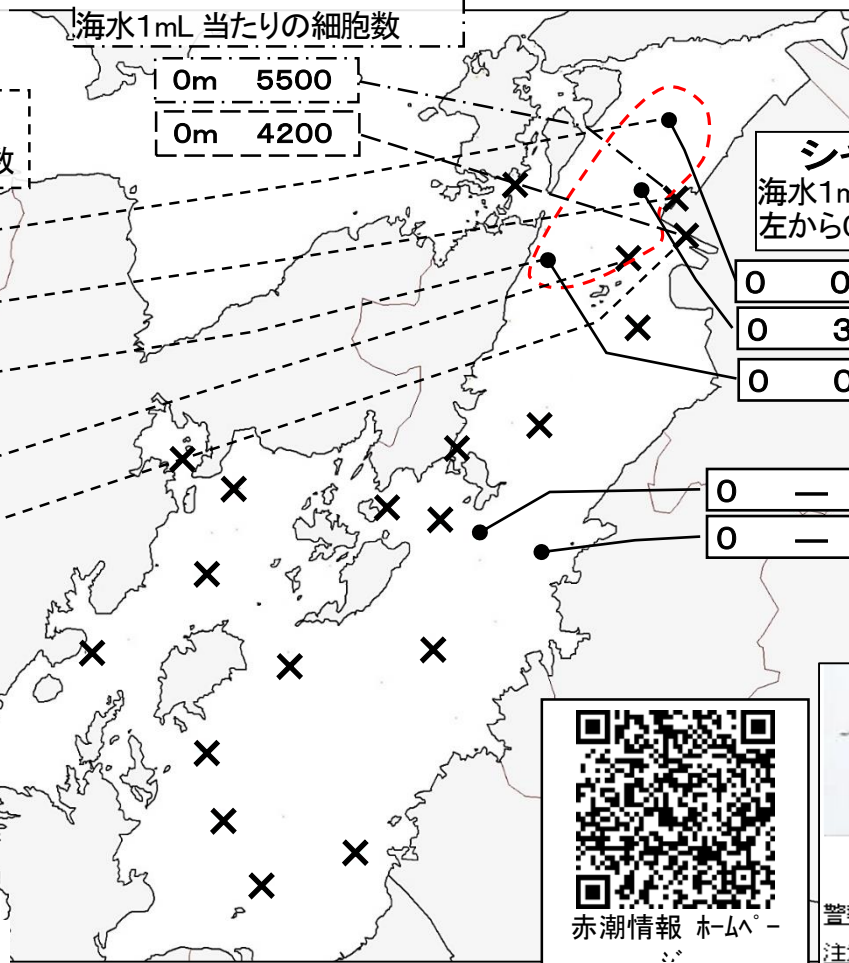
0 0 2 —

0 — 1(4m) 0(10m)

0 — 0 1



スケルトネマ属
Skeletonema spp.



赤潮情報 ホームページ



シャットネラ属プラナクトン
警報 : 10 細胞/ml 以上
注意報 : 5 細胞/ml 以上

図 調査定点

※点線で囲まれた部分は、確認された、珪藻類と濁りによる着色域です。
※×印：全ての採水層(水深0・2・5m、または0・5・10m、岸壁採水は0m)でシャットネラ属が0細胞
※－印：未調査